

つながる、ささえる、680万

連合救援ボランティアレポート

第11号
2011年4月18日

11

第二陣 活動を終了

本日をもって、救援ボランティア第二陣（福島チーム69人・7日間、岩手チーム91人・5日間）が、現地での活動を終え、帰路につきます。出発前夜に発生した強い余震で宮城チームの派遣を見送らざるを得なくなり、その後も余震が相次ぎましたが、安全確保を徹底しながら活動を完遂しました。

16日出発の第三陣は、岩手、宮城、福島合わせて、構成組織・地方連合会から289名が参加する予定です。

◆写真レポート◆



←福島・いわき市での給水作業の様子。住民の皆さんと協力しながら、手際良く給水を進めています。(13日)



←岩手・釜石での家屋の片づけ作業の様子(11日)



←福島・相馬の民宿での片づけ作業。流されてきた漁網にゴミが絡みつき、やっかいな作業となりました。(14日)



←岩手・大槌、津波で家並みが完全に失われている中を、活動先に向かうボランティア隊。(11日)



(左)作業前の側溝。津波によって運ばれた土砂で完全に埋まっています。
(中)作業の様子 (右)作業後、側溝が確保されました。(14日・福島いわき)

